

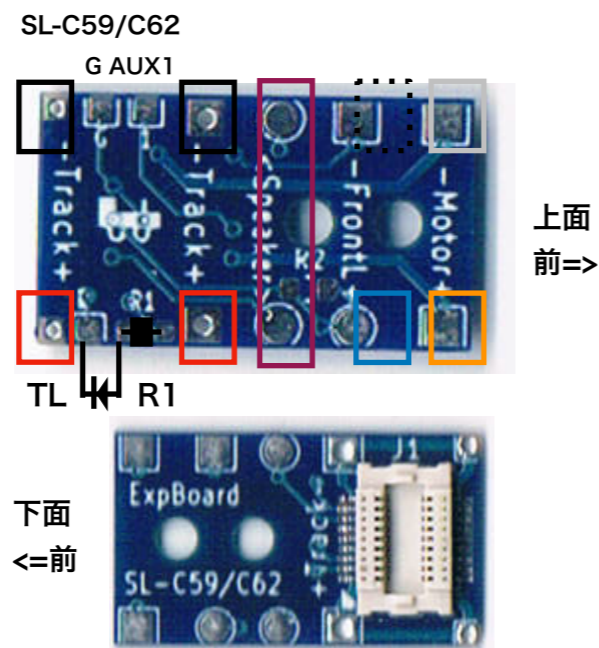
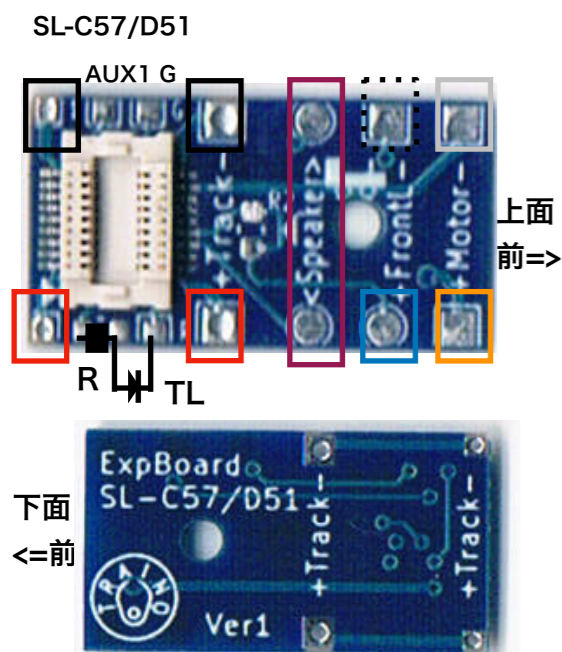
ExpBoard(N)は、ESU社 Loksound5-Microや、nagodenMP3サウンドデコーダなどのNEXT18規格を採用したDCCデコーダを、Nゲージにすっきり取り付けるためのアイテムです。SLシリーズは、これまで配線加工が困難だったNゲージSLに搭載するための便利なアイテムとして開発しました。



1. 国内モデル用(SL-C57/D51、SL-C59/C62)

● プリント基板

KATO製SL(リニューアル後の製品)に搭載するための製品です。小型でありながら、配線のしやすさを追求しているため、NゲージSL以外にもお使いいただけます。



● 配線方法

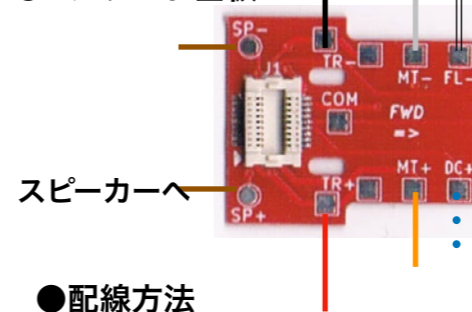
端子名称	マーク色	NEXT18ピンアサイン	備考
Track+/-	赤、黒	1,18/9,10	どちらかの端子で、レールにつなげてください
Motor+/-	橙、灰色	2/11	モーターにつなげてください
FrontL+/-	白	8/6,15	ヘッドライトにつなげてください。途中で抵抗をつける場合は、R2を使います。▶部のパターンをカットしてください。
Speaker</>	茶色	16/7	スピーカーにつなげてください
R(Rear Light)	黄色	17	テールライトにつなげてください。隣の抵抗パッド(シルクが隠れていますがR1です)からDC+を取り出すこともできます。
1(AUX1)	—	3	室内灯などに接続します。通常オープンコレクタ出力となります。
G(GND)	—	5,14	通常未使用です。

テールライトは図中のLEDマークの通りつけてください。またR1に1kΩ程度の抵抗をつけてから配線してください。AUX1はデコーダの取り扱い説明書に従って利用してください。

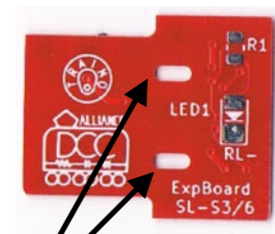
2. 海外モデル用(SL-S3/6)

SL-S3/6は、Minitrix製 S3/6 (BR18) のDCCサウンド化に利用するExpBoardです。テンダーの構造と配線のしやすさを考えた形状です。テールライト機能も準備しています。

● プリント基板



前=>



テールライトのLEDと抵抗をつけてください。

● 配線方法

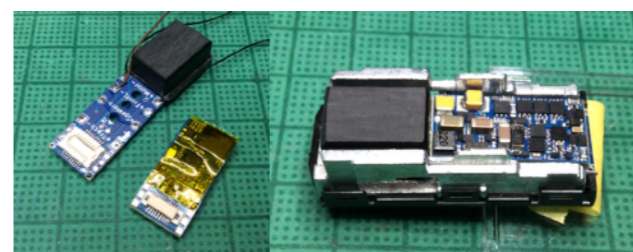
この長穴にテンダーのポッチが入ります。

端子名称	マーク色	NEXT18アサイン	備考
TR+/TR-	赤/黒	1,18/9,10	レールにつなげてください。端子は2箇所あります。
MT+/MT-	橙/灰色	2/11	モーターにつなげてください。
FL-/DC+	白/青	8/6,15	FLをヘッドライトにつなげてください。DC+は普通接続不要です。
SP+/SP-	茶色	6/17	スピーカーにつなげてください。
LED1,R1	(黄色)	テールライト回路(17)	基板端を向くようにLEDを取り付けてください。
COM	—	5,14	通常未使用です。

3. 車両搭載例

SL-C57/D51 (基板は改良前のものです)

<https://traino-info.blogspot.com/2020/04/expboardkato-c57-dcc1.html>



SL-C59/C62

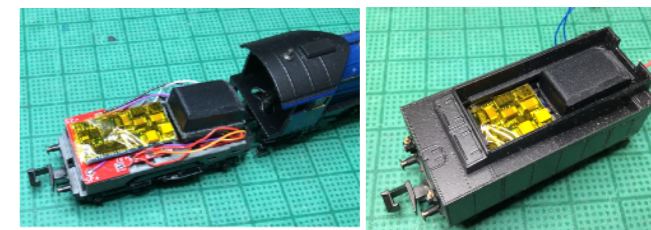
<https://traino-info.blogspot.com/2020/05/expboardkato-c59-dcc.html>



参考：KATO製SLのテンダーは、MRC製デコーダ・スピーカーに合わせた設計ですので、アルミダイキャストウエイトの切削加工などが必要です。

SL-S3/6

製品の標準基板を撤去し、本基板にマーク色にしたがって再配線してください (NEM651対応製品の場合)。テンダーボディ脱着時に基板がスライドするので、固定しないでください。



注意事項：

<https://desktopstation.net/wiki/doku.php/expboardecn>を参照願います。

何か商品にお気づきの点がございましたら、

traino@desktopstation.net にご連絡をお願いします。

2020-6-9 改番2